

UCB

行動規範

“私達の行動倫理”

UCB行動規範 “私達の行動倫理”

1. CEOからのメッセージ

2. 行動の原則となる倫理原則

- 信頼は私たちの行動によって培われます
- 常に誠実であることが求められます
- 透明性の確保が重要です
- ケアはコアとなる原則です
- 説明責任はミッションの原動力です

3. UCBのステークホルダー

- 私たちがサービスを提供する患者さん
- 従業員
- 株主
- コミュニティ
- 地球

4. 説明責任と私達に寄せられている期待

5. 倫理的な意思決定

6. “声を上げること (Speaking Up)”と報復禁止

7. コミットメントを通じた倫理原則の実践

- 医薬品へのアクセス
- 動物福祉
- 腐敗防止および贈収賄防止
- 反トラストおよび公正競争
- 人工知能 (Artificial Intelligence, AI)
- 治験基準
- 利益相反
- 通関および国際貿易におけるコンプライアンス
- データ利用とプライバシー保護
- UCBの有価証券の取り扱いおよびインサイダー取引
- ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン (Diversity, Equity & Inclusion, DEI)
- 製品の安全性
- 結社の自由
- ギフトと接待
- 財務の健全性
- 健康、安全およびウェルビーイング (Health, Safety & Wellbeing, HSE)
- 人権
- 照会と調査
- 慈善活動
- 知的財産 (Intellectual Property, IP) と秘密情報

- 政策立案者と政治家候補
- 専門家として為すべき実務
- 地球環境の保護
- 科学的倫理
- ソーシャルメディア
- 調達基準

8. ゼネラルカウンセルおよびチーフエシックス&コンプライアンスオフィサーからのメッセージ



01 CEOからの メッセージ

UCBで働く私達一人一人は、重篤な疾病を抱えて暮らす患者さんのために、現在そして未来に向けて価値を創造するという共通の目的で繋がっています。この共通の目的によって、UCBで働くことが特別でやりがいと満ちたものとなります。私達は世界のどこにいて、どのような役割を担っていようと、全員が繋がっているのです。

UCBでは、世界が直面しているいくつかの課題は互いに密接に関連していることを認識し、全ての人にとって持続可能な未来を確保するために私達が重要な役割を担っていると考えています。サステナビリティは、私達の全ての活動の中心にあります。社会や環境に良い影響を与えるだけでなく、長期的な経済的成功を目指す私達の意欲の原動力となっているのです。倫理的なビジネスの実践は、持続可能なビジネスの成長を促進するための中核となる基礎的要素です。

私達は人を大切にします。これが私達の仕事のやり方の本質です。私達は常にまず人を見ます - それが同僚であろうと、パートナーであろうと、そして重篤な疾病を抱えて暮らす方であろうと。私達たちは相手の居場所に出向き、健全な好奇心と共感を持って関わり、相手のニーズを深く理解した上で行動するよう努めています。



このUCB行動規範は、あなたが直面するであろう複雑な状況に対処するために指針となりうる倫理原則を定めたものです。十分な情報に基づいた意思決定ができるよう、私達一人一人が時間をかけて、適切な関心と謙虚さをもって、課題と向き合うことが重要です。

私達が定めたミッションは複雑であり、私達一人一人がその複雑さについて倫理的に考えることを求められます。UCBは何十年もの間、重篤な疾病を抱える人々にとって意味のあるソリューションを開発するリーダーとして期待されてきました。私たちは、私達のミッションが、信頼関係なしに私達だけで達成できるものではないことを知っています。目標を達成するためには、社内外の人々と協力しなければなりません。新たな課題に取り組み、新たな患者層や革新的な治療法へと可能性を拡大していくためには、志を同じくするイノベーターやパートナーとの協力が不可欠です。私達は職務の遂行を通じて、困難に直面している患者さんに必要な支援をするというビジョンを共有する人々とより深い考察を促し、多様な考え方を尊重しながら社内外で調和のとれた協力関係を築くことを目指しています。

私達の挑戦には新たな課題がつきものであり、倫理観、公平な判断、コミットメントが試される瞬間が必ずあります。このUCB行動規範は、あなたが直面するであろう複雑な状況に対処するために指針となりうる倫理原則を定めたものです。十分な情報に基づいた意思決定ができるよう、私達一人一人が時間をかけて、適切な関心と謙虚さをもって、課題と向き合うことが重要です。私達自身、そしてお互いが最高の道徳的規範を持つことが求められます。困難な状況に直面した時、この規範に沿って行動することで、より良い同僚、パートナー、リーダー、そして社会市民の一員になれるものと信じています。何をすべきかわからない時はUCB行動規範に立ち戻って考えてください。そして、何かがおかしいと思った時には必ず声を上げてください。

私は、UCBの皆さんが常に患者さん、皆さん自身、私達の株主、私達の属するコミュニティ、そして地球環境そのものといった様々なステークホルダーに、バランスのとれた利益がもたらされる選択をするよう努めて下さっていることに感謝したいと思います。

J. Theriault

ジャン・クリストフ・テリエ、CEO

02 行動の原動力となる 倫理原則

UCBで働くことを通じて、私達は重篤な疾病を抱える人々の生活に影響を与え、改善を支援する機会を得ることができます。本行動規範にある“私達の行動倫理”は、UCBとしてのコミットメントと抱負、そしてUCBの代表者として私達全員に期待されることを概説するものです。

私達の業界には、多くの複雑な規則、規制、および業界規範があります。UCBは、自身の活動に適用される全ての法律および規制要件に従うことを約束します。これらの義務を果たすことに加えて、私達は以下の倫理原則に基づいて行動します。

- 信頼は私達の行動によって培われます
- 常に誠実であることが求められます
- 透明性の確保が重要です
- ケアはコアとなる原則です
- 説明責任はミッションの原動力です



信頼は私達の行動によって 培われます

ステークホルダーは、私達が新たな意義のあるソリューションをもたらすことを信頼しています。私達は、秘密情報の保護に真摯に責任を持ちます。社外とやりとりする際、私達は有意義で、正確で、事実に基づいた偏りのない情報を提供するよう努めます。ステークホルダーからの信頼を構築、維持できて初めて、目標を十分に追求し、患者さん、介護者の方々、医療関係者などのステークホルダーに貢献することができるのです。

常に誠実であることが 求められます

私達は、誰も見ていなくても常に正しい行いをするように努めます。これは、法の文言に従うというだけでなく、法の精神に従うということです。見返りや賞賛を期待することなく、互いに、会社と、そしてステークホルダーと交わした約束を守ります。従業員やステークホルダーの意思決定に過度の影響がないようにするため、私達は誠実さを以て交流するよう努めます。

透明性の確保が 重要です

他者と一緒に物事に取り組む場合、私達は包み隠さず、謙虚さをもって自身の意図、考え、決定の理由を伝えます。個人が恐れることなく声をあげる安全なスペースをつくりあげ、そのフィードバックを改善のために使います。

ケアはコアとなる原則です

私達は常にまず人を見ます - それが同僚であろうと、パートナーであろうと、重篤な疾病を抱えて暮らす方であろうと。私達は、全ての人がその人となりについて尊重され、尊厳を保つに値すると考えます。私達は、各々が成長し、学び、最高のポテンシャルを発揮できるような協力的で、互いを尊重し、安全で、公平で、開放的な職場を創り上げます。好奇心と謙虚さをもって互いの話を聞き、ステークホルダーの意見に耳を傾け、周囲の人が求めるものについて熟慮し理解するよう努めます。私達は、無意識の偏見によって私達の仕事の成果が損なわれないよう注意を払います。私達が事業を行うこの世界全体とコミュニティを尊重し、ポジティブな影響を最大限に追求します。また、周囲の人々にもそのように働きかけます。

説明責任はミッションの 原動力です

UCBには、従業員、パートナー、そしてその他のステークホルダーと同じくらいの強さしかありません。私達の誰も単独では仕事を成し遂げられません。私達はお互いを高い水準に保ちながら、自身の行動について、とりわけUCBを代表する立場で活動するとき、ステークホルダーやより広い世界に対して説明責任を負っています。これには、患者さんのために価値を創造することを目的として、常に責任を持って会社の資産を消費し、使用するという、私達が共有する説明責任も含まれます。

03 UCBのステークホルダー

患者さんを中心とした社会に向けてUCBが創造できる価値を最大化するという目標を達成するために、UCBは、価値あるソリューションを生み出すという基本的なコミットメントを共有する人々と共に有り続けるよう努めています。私達は多様な視点や背景を尊重し育むことで、お互いに、コミュニティに、地球に、そして私達の目的に向けた活動を力づけてくれる人々に対して敬意と配慮を示します。UCB行動規範は、私達一人一人がステークホルダーに対して最高の道徳的規範を保ちながら交流することを求めています。

- 私達がサービスを提供する患者さん
- 従業員
- 株主
- コミュニティ
- 地球



私達がサービスを提供する患者さん

私達の目的は患者さんのために現在および将来の価値を創造することです。健全な好奇心、共感、そして謙虚さをもって患者さんの声に耳を傾け、そのニーズを真に理解することによってのみ、患者さんに貢献することができます。患者さんとオープンで透明性の高い有意義なコミュニケーションを取ることで、個々のニーズに応えることができると信じています。また、一人の患者さんも取り残さないという私達の志を支えるため、医療における公平性を追求しています。

従業員

従業員が幸福で、健康で、生き生きと働くことができる適切な環境を整えます。

株主

私達の活動は、約1世紀前にUCBを設立した人々の子孫を含む、UCBのビジョンに出資することを選択した人々の資金によって支えられています。彼らのビジョンは常に、倫理的なビジネスの実践に基づいた長期的な価値と持続的なビジネスの成長でした。患者さんのための価値を創造することで、私達はUCBの価値を高めます。一方で、私達が倫理的なコミットメントを守ることが出来なかった時、私達はその価値を危険に曝すことになるのです。

コミュニティ

私達は皆、複数のコミュニティ - UCBのコミュニティ、私達が故郷と呼ぶ場所、私達のアイデンティティとなる国籍、文化、共同体、または友人同士の様な私的なグループ - の一員です。私達は常にこれらのコミュニティの中でポジティブな力を発揮するよう努めます。

地球

人間の健康と地球の健康との間には本質的な繋がりを認識し、意識の向上とバリューチェーン（商品やサービスのサプライヤーを含む）内での責任ある行動を通じて、環境への影響を継続的に最小化するよう努力します。

04 説明責任と私達に寄せられている期待

UCBでは、私達一人一人が倫理原則に従って行動し、日々私達のコミットメントを守ることが期待されています。また、私達も私達のために働いてくれる他者に同じことを期待しています。

これは、本行動規範に記載されている個々のコミットメントを遵守するだけでなく、曖昧な状況で倫理的なジレンマに直面したときに適切な判断を下すことを意味します。ポリシーや手順で私達が直面しうるあらゆる状況をカバーすることは不可能ですが、私達はUCBの代表者として、UCBのコアとなる諸原則を念頭に置いて行動することが期待されます。

人々のリーダーとなる役割を担う者は、倫理原則に従うことで周囲の人々の模範となることが求められます。また、倫理原則について懸念や疑問を抱く人々の問いには誠実に対応しなければなりません。



ジレンマの特定

ジレンマを特定することで、そのジレンマや私たちが考慮すべき問題をよりよく理解することができます。UCBでは、倫理的な問題には似たような特徴があると考えています。例えば、コアバリューの違反、ステークホルダーに対する不平等な影響、およびまたは明確な選択肢がないことなどです。

同僚との関わり

ステークホルダーの視点を探るため、同僚との透明性の保たれた対話を通じて信頼関係を築き、私たちが下した判断が将来にわたって持続可能なものであることを確認することができます。

ジレンマを探る

まず、意思決定における自分の役割に関連する行動を検証し、誠実に行動しているか、透明性および一貫性を持って意思決定しているかを確認します。ステークホルダーの視点を探り、意思決定が、患者さん、UCB、社会、そして自分自身といったステークホルダーにどのような影響を与えるかを考えます。

05 倫理的な意思決定

最良の選択が明確でないような状況に遭遇した場合、原則に基づく意思決定をするというUCBのアプローチは、正しい質問を自問し、私達のコミットメントに沿った決定を選択するのに役立ちます。UCBの原則は、Patient Value Strategyに組み込まれた行動とともに、私達が行う意思決定の指針となります。

UCBは、私達が複雑または曖昧な状況に直面した時に、倫理的な意思決定を支援するツールを導入しました。このツールは、このような時に役立つガイドであり、意思決定がステークホルダーに与える潜在的な影響を検討し、UCBのコアバリューとステークホルダーに対する責任に沿った思慮深い意思決定を行うためのフレームワークとリソースを提供します。

06 "声を上げること (Speaking Up)"と報復禁止

UCBの評判と、患者さんやステークホルダーの当社に対する信頼を維持するために説明責任を果たすことは、UCBの全ての従業員が理解し、実践すべき考え方の中核をなすものです。リーダーとなる役割を担う者は、同僚が積極的に行動し、異なる意見やアイデアを表明し、健全な議論を行い、現状に異議を唱えることができるような、信頼できる安全な環境を作らなければなりません。このようにしてイノベーションを促進し、継続的改善を行い、患者さんに対してより善い価値を提供できる組織へと進化していきます。私達は、正しいことを正しいやり方で行うことができるように、そして私達の倫理原則にそぐわない考え方に躊躇なく、恐れることなく疑問を呈することができるように、全員が行動できる「声を上げる文化」を期待しています。

違法または非倫理的と思われる行為や、UCB行動規範に記載されている倫理原則に反する行為を目にした場合は、上長またはマネージャーに報告してください。また、コンプライアンス部、現地のタレントパートナー（人事部）、法務部、またはUCBインテグリティラインに連絡することもできます。

UCBインテグリティラインは、独立した第三者機関が管理するウェブサイトとフリーダイヤルの電話番号で、社員（契約社員および派遣社員を含む）が直接、コンプライアンス上の問題について機密性を保ったまま報告・連絡できるシステムです。オンラインでの報告や電話での報告は、1日24時間、1年365日、多言語で受け付けています。報告は匿名で行うことができ、コンプライアンス部門に速やかに転送され、確認されます。全ての報告は秘密として扱われ、調査が行われます。調査の結果、正当な理由がある場合には、懲戒処分を含む適切な是正措置が取られます。

報復を恐れることなく状況を報告することができ、違反が発生していないことが判明した場合でも、違反と信じたことを誠実に報告したことで罰せられることはありません。報復はいかなる形でも容認されず、報復に関与した者は、解雇を含む懲戒処分の対象となります。

07 コミットメントを通じた倫理原則の実践



医薬品へのアクセス

私達は、患者さん一人一人の医療を受ける権利を尊重します。したがって、私達は、医薬品を必要とする患者さんのために、私達の医薬品の価格を改善し、遅延の要因や障壁を取り除くような意思決定を行うことを約束します。私達は、患者さん、社会、そしてUCBIに持続可能な価値を提供する方法でこれを実施します。

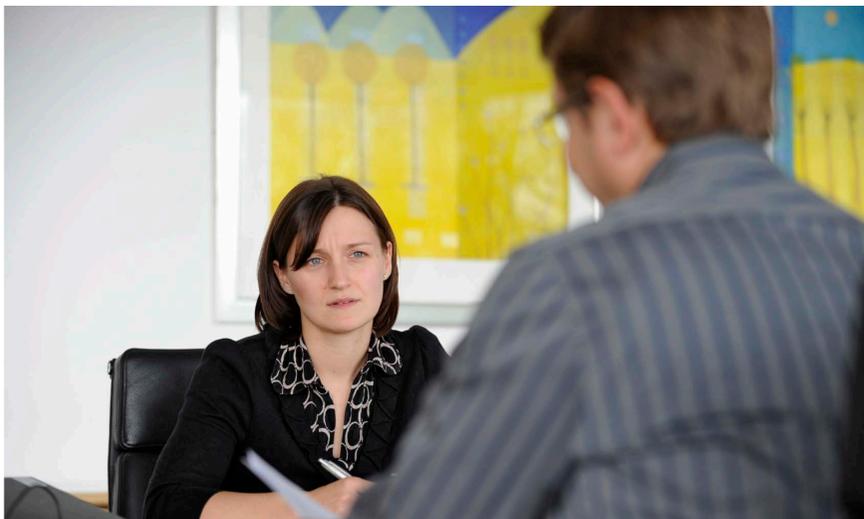
動物福祉

私達は、研究開発における動物の使用は必要な場合のみとし、そのような研究が必要な場合には、動物福祉を守るために最高水準の規範に基づいて実施することを約束します。可能な限り、動物は代替手段で置き換え、使用する動物の総数を減らし、実験プロトコルや飼育環境を改善します。また、当社のために研究目的で動物を使用するビジネスパートナーにも、同様の規範を課すことを約束します。



腐敗防止および贈収賄防止

私達は、腐敗行為や贈収賄が社会のあらゆる分野に悪影響を及ぼし、患者さんやその他のステークホルダーに持続可能な価値をもたらすための努力の大きな障害であると考えています。そのため私達は、対価の約束によって他人の決定や行動に決して不適切な影響を与えないように約束します。私達は、直接的か間接的かを問わず、外部の当事者、特に私達が世界中で交流している科学者、医療従事者、政府関係者の意思決定や行動に影響を与えると解釈されるようないかなる対価の提供も申し出たり、約束したり、支払ったり、または承認してはなりません。このコミットメントは、たとえそのような行為が現地の通常の慣習と考えられる場合でも同様に適用されます。



07 コミットメントを通じた倫理原則の実践

反トラストおよび公正競争

私達は、自由で公正な競争がイノベーションを促進し、社会と患者の利益を守ると信じています。

私達は、競合他社やステークホルダーとのあらゆるコミュニケーションおよび取引に、不適切に競争を損なうことのない適法な事業目的があることを確認することにより、競合他社やステークホルダーとの間に不適切な行為や合意、それに基づく相互拘束があると見做されるようなことを回避するよう心がけます。これは、製品の価格や販売場所を含めた事業戦略をUCBが単独で決定することを意味します。また、違法な排他的行為や略奪的行為も行いません。

さらに、ほとんどの国では、企業の競争行動を規制するための反トラスト法が制定されており、私達はこれを厳格に遵守しています。



人工知能 (Artificial Intelligence, AI)

AIは、私達のPatient Value Strategyの達成に向けて、さまざまな機会をもたらします。私達は、重篤な疾病を抱える人々の生活を改善することを究極の目的として、人間の自律性を尊重し、透明性のある方法でAIを使用することを約束します。AIに何を委ねるのかを検討し、また、人が確認する、または実行する必要がある意思決定の特定を含め、設定すべきルールやプロセスを明示的かつ慎重に検討することで、十分なレベルの人間の主体性と監視を確保します。AIを開発し改良するためにデータを収集または利用する場合は、プライバシーとデータ保護を尊重しなければなりません。AIを使用したソリューションは、理解しやすい言葉で説明されなければならず、信頼性があり倫理的かつコンプライアンスに則った方法で運用されなければなりません。



治験 基準

UCBでは、全ての臨床試験を倫理的に実施し、国際的な規制やガイドライン（ヘルシンキ宣言など）、規範、原則、および現地の法律を遵守します。臨床試験のスポンサーとして、私達は、患者の安全性とデータの完全性を確保し、臨床試験に参加する患者さんが、新薬から最終的に恩恵を受ける人々であることを約束します。また、臨床試験を外部に委託する場合は、定期的に監視し、委託先にも同様の基準を求めます。



07 コミットメントを通じた 倫理原則の実践



利益 相反

私達は、可能な限り利益相反の状況避けることを約束します。個人の利益がUCBの利益にそぐわない状況が生じることがありますが、避けることができない潜在的な利益相反の状況を特定し、開示することは、私達一人一人の責任です。このような状況には、特に、外部との契約、個人的な関係、個人的な金銭的利益、または（潜在的な）ビジネスパートナーからの利益の授受などが含まれます。それぞれの場合において、私達は透明性を保って利益相反の状況を管理する必要があります。その一方でUCBはあなたの判断が個人的な利害に影響されないように、あるいは影響されているように見えないようにするための、適切な措置を講じる権利を有します。

通関および 国際貿易における コンプライアンス

国際貿易コンプライアンスポリシーで説明されているように、私達は、適用されるすべての国際貿易、輸入、および輸出に関する規制を遵守することを約束します。これには、制裁対象の国、地域、団体、個人とのビジネス活動、または特定の製品に関する輸出規制が含まれます。



データ利用と プライバシー保護

個人情報責任をもって保護することを約束します。私達各々には、個人情報を保護する責任と役割があります。これには、説明責任、透明性、公平性、合法性、正確性、完全性、および秘密保持の原則を個人情報に適用することが含まれます。私達は、個人情報を正当な目的のためにのみ、必要なものに限定して、必要な期間のみ使用します。



07 コミットメントを通じた倫理原則の実践

UCBの有価証券の取り扱いおよびインサイダー取引

UCBの従業員、パートナー、アドバイザー、または請負業者として、UCBまたは他の上場企業、またはその有価証券や事業に関する、株価に影響を与える重要な情報、正確な情報、および非公開の情報（以下「内部情報」）を託されることがあります。投資家および株式市場を保護するために、内部情報を持つ人は、UCB、SANNおよび/またはそれらの他の上場企業の株式、債券、その他の関連証券を取引してはならず、また内部情報を誰にも伝えてはなりません。

私達は、UCB Dealing Code（従業員の有価証券の取り扱いについて規定する規範）および関連する相場操縦規制（Market abuse regulation）を理解し、これを遵守することが求められます。UCB Dealing Codeは、実際のインサイダー取引、およびインサイダー取引との疑念を持たれる取引の両方を防止することを目的としています。また、倫理的な行動を促進し、当社の評判を守ることを目的としています。UCB Dealing Codeに違反した場合、個人に対する行政処分や刑事罰が課せられることがあります。



ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン (Diversity, Equity & Inclusion, DE&I)

現在そして将来にわたって患者さんにとっての価値を創造するため、私達は、全ての同僚の多様な視点、思考、才能、背景、経験によって強化される多様性（ダイバーシティ）をあらゆる形態で受け入れます。私達は、採用、仕事の割り当て、昇進、報酬、トレーニング、便宜において公平（エクイティ）な機会を従業員に与えることで受容的（インクルージョン）な文化を醸成します。受容的な文化とは、誰もが安心して、自分自身や意見を自由に表現できる環境を醸成することでもあります。

私達は、人種、肌の色、宗教、性別、性自認・表現、年齢、国籍・社会的出身、市民権、精神的・身体的障害、病状・医学的障害、性的指向、その他適用法で保護される特性に基づくものを含め、あらゆる種類のハラスメントや差別を拒否します。私達は、敵対的または攻撃的な職場環境を作り、就業能力を不当に妨害するような行為、行動、コメントを受け入れません。

私達は、従業員におけるダイバーシティ、エクイティ、インクルージョンを受け入れるだけでなく、当社が事業を展開しているコミュニティや、サービスを提供することを目指している患者さんなど、外部との交流においてもこれらの側面を考慮します。



製品の安全性

私達にとって、患者さんの安全と幸福ほど大切なものはありません。私達は、お客様のニーズを満たし、製品の安全性と有効性を確保するために、事業全体を通して品質と卓越性を追求するためにあらゆる努力をしています。

これは、当社の製品に関連するあらゆる有害事象を監視し、報告することを約束することを意味します。私達は、このような事象や、その他の安全性や品質に関する懸念事項を適時に報告するための枠組みを確立しています。報告された事象は、適用される法律および規制に従って、適切な規制当局に連絡されます。UCBの製品や機器に関する潜在的な有害事象を認識した場合、私達一人一人が、24時間以内に報告する責任があります。

07 コミットメントを通じた倫理原則の実践

結社の自由

私達一人一人は自分の権利を擁護し、自分の利益を促進する自分の選んだ組織に、自由にかつ自発的に参加する権利を有しています。これには団体交渉への参加も含まれます。団体交渉とは、同僚や労働者が労働条件や雇用者、労働者、組織間の関係について話し合い、交渉する自発的なプロセスを指します。

ギフトと接待

私達は、受け取った人の公平性を損なったり、見返りに何かを実施するとの印象を与えるようなギフトや接待を提供せず、または受け取りません。

従ってUCBの従業員は、UCBに雇用されていない人に直接または間接的にギフトを提供してはなりません。ただし、HCP以外の受取人への贈答は、その贈答がささやかな価値しかなく、ビジネス上の判断や意思決定からは完全に独立しており、現地の法律に準拠し、現地の文化で慣習となっている場合に限り認められます。

同様に、当社のポリシーやそれぞれの地域で適用される法規制に合致した限られた条件の下で許可された場合を除き、第三者からのギフト、ビジネス上の食事、その他の形態の接待を受けることはありません。

財務の健全性

私達は、適切な文書記録の作成や承認を得ることなくUCBの資産を販売したり、譲渡したり、廃棄したりせず、責任をもって使うことを約束します。同様に、UCBのリソースを消費する際は、全ての契約およびその他の金銭取引に適切な文書化と承認があるものとし、私達は内部財務統制システムを維持し、資金が効率的な方法で、かつ経営陣の指示に従ってのみ使用されるようにすることを約束します。社外の第三者との合意または契約の締結は、UCBの権限委譲ポリシーおよびその他の適用されるポリシーと手続きに従わなければなりません。

UCBの帳簿、記録、会計処理、および公的な提出書類の完全性は、株主および金融市場にとって最も重要なものです。したがって、私達は、公的な目的で作成されたすべての文書について、適時、正確な記録管理および報告を行うことを約束します。

課税は私達の事業活動に基づく論理的な結果であるため、脱税を企図することさえも一切行いません。すべての取引には事業目的や経済的合理性があり、私達は一般に認められた配分原則に基づいて、社会への貢献として税金を支払います。

私達は法人税、関税、物品税、雇用税、そして該当する地域において各種地方税などを支払います。また、従業員税や付加価値税（VAT）などの間接税も徴収・納付しています。私達が支払い、徴収する税金は、私達が事業を展開する国や社会に多大な貢献をしています。



07 コミットメントを通じた倫理原則の実践



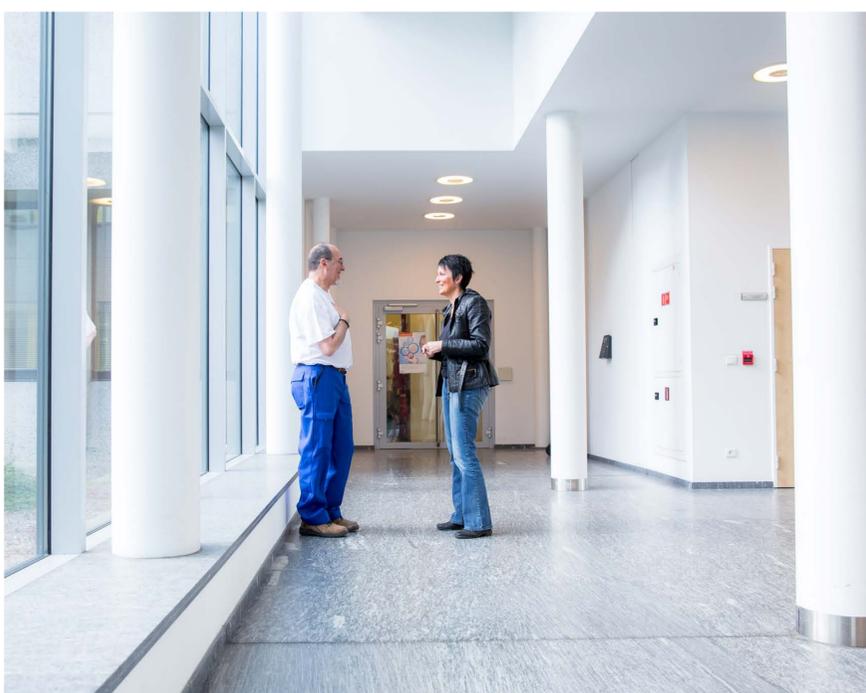
健康、安全およびウェルビーイング (Health, Safety & Wellbeing, HSE)

私達は人々が幸福で、健康で、安全で、目標に向かって前進できる職場環境の実現に努めます。また、必要に応じて健康上の問題や障害を抱えている従業員や介護をしている人達に追加のサポートを提供しています。

健康、安全およびウェルビーイングの目標を達成するために、私達は、私達とビジネスパートナー（請負業者、臨時従業員、訪問者など）のパフォーマンスを計画、実行、管理、レビューするためのシステムとプロセスを設定しています。

人権

私達は全ての人の権利と尊厳を尊重します。事業遂行のあらゆる面、そして事業を遂行するコミュニティにおいて、世界人権宣言に定めるような人権への悪い影響が起きないように努めます。私達は、UCBの利益のために活動するコンサルタント、サプライヤー、その他の第三者にも同様の行動を求めます。人権への悪影響がUCBによって引き起こされた場合、私達は救済策を見つけるために努力します。



照会と調査

私達はすべての政府機関からの照会や調査に協力し、投資家やメディア関係者から当社の事業、業績、見通しに関する情報を求められた場合には、それに応えるよう努めています。

私達全員が政府による調査や照会を速やかに法務部門に報告することが求められています。

投資家、財務アナリスト、債権者、その他の資本市場参加者からのすべての問い合わせは、IR部門に照会して処理しなければなりません。メディアからの質問は、現地またはグローバルのコミュニケーション部門に照会して対応してください。

07 コミットメントを通じた倫理原則の実践



慈善活動

UCBでは、私達の責任は、ビジネスアプローチによって生み出す影響を超えるものであり、慈善活動への貢献を通じて周りの世界に変化をもたらすことができると考えています。私達にとって慈善活動は、今日私達が直面している多くの問題に対する解決策の実現に貢献したいという願望の表れです。

私達の慈善活動は、人々の健康に関するあらゆる事象や、様々なコミュニティの状況や有する課題から影響を受けています。私達の慈善活動は、インパクトのあるものとなること、そしてそのインパクトが有意義で、測定可能で、持続可能なものとなることを目指しています。私達は、当社の患者価値戦略と広範な社会的関心が交差する課題に取り組むことで、インパクトを深めることができるという確固たる信念を持っています。

慈善活動では、人々の健康増進に貢献し、私達が望む有意義なインパクトをもたらすことができる分野の組織や機関を支援し、協力します。

知的財産 (Intellectual Property, IP) と秘密情報

私達は知的財産保護に関して患者さんおよび社会的価値を重視し、責任あるビジョンを持って実践することを約束します。また、患者さんに革新的なソリューションを、現在および将来にわたって持続的に提供することを約束します。私達は厳格な知的財産保護（特許およびその延長、商標、規制当局のデータ保護、オープン市場の独占権を含む）を実践し、UCBの革新的なソリューションや資産に焦点を当てた、適切な知的財産戦略を策定することで、これを実現します。新しい著作物、技術的または医学的進歩、その他の発明や技術的問題の解決策、または事業戦略を特定し、創造し、開発する場合は、必ず知的財産部門 (Intellectual Property Division, IPD) に開示しなければなりません。

私達一人一人が非常に秘密性の高い、UCBの企業秘密などのUCBの秘密情報を含む社内プロジェクトに関わる可能性があります。秘密情報への未許可のアクセス、使用または開示は、UCBの利益を害することになります。したがって、UCBの内部プロセスで許可された場合にのみ、そのような情報にアクセスし、使用し、開示しなければなりません。

また、当社の慣行に従い、常に第三者の秘密情報に関する守秘義務を守り、第三者の知的財産権を尊重することが求められます。

私達は、知的財産や秘密情報の保護に関連するあらゆる問題について、侵害、誤用、その他の違反の可能性を報告するなど、IPDと協力することを約束します。

07 コミットメントを通じた倫理原則の実践

政策立案者と政治家候補

私達は、患者さんに、年齢、性別、人種、民族、社会経済的状況を問わず、測定可能な価値を提供し、現在および将来の生活を向上させる具体的かつ効果的なソリューションの発見、開発、提供に取り組んでいます。私達は、社会全体の患者さんと医療システム全体のために、満たされていないニーズを解決し、持続可能なソリューションを生み出すことに注力しています。そのために、イノベーションを評価して助成し、価値に基づく医療を促進し、すべての患者さんが必要な医薬品を手頃な価格で公平に入手できるような公共政策環境を継続的に進化させることに尽力しています。

私達の活動は、私達が事業を展開する各国の政策立案者や規制当局の決定に直接影響されます。私達は、患者さんのために行う活動を損なうような不当な影響を受けることなく、このようなリーダーや意思決定者と可能な限り透明性の高い方法で意見交換を行うことは、価値あることだと信じています。このような透明性の高い関わり方には、私達が事業を展開している国におけるロビー活動の報告義務や政治運動への寄付の制限を遵守することも含まれます。

許可されている特定の国の場合、および国の指導者、法務部門または現地の法律顧問によって承認されている場合、UCBIは政治プロセス、特に選挙で選出される公職の候補者の支援に関与します。支援する候補者は、UCBとその従業員、そして私達が現在および将来にわたってサービスを提供する患者さんの関心と価値観を反映した見解、投票記録、および課題の立場に基づいて選びますが、これには、イノベーション、質の高いヘルスケアへの安価なアクセス、サステナビリティ、健康格差の是正、社会正義の実現に関する候補者の取り組みなどを含みます。



専門家として為すべき実務

製品の開発から販売に至るまで、私達の全ての活動は重篤な疾病を抱えて暮らす人々へ貢献するという目的で行われています。私達の科学的戦略・販売戦略と行動は、とりわけ複雑な医学・科学情報の伝達に関して、真実と正確性を常に優先し、明確で適法な意図を有します。私達は医療従事者に対する情報提供や、患者、一般市民、公的機関などに対して法規制で認められている範囲での交流を行う際には、当社の資金調達、製品、サービスについて透明性を保ちます。私達は責任ある、コンプライアンスに則った情報提供を行います。私達は、承認された用法・用量、適切な科学的メリット、および患者の利益に基づいてのみ、当社製品の使用に関する情報提供を行います。私達は、当社の医薬品の処方または購入に対して、ステークホルダーに報酬を与えることはありません。私達一人一人が、自分の業務領域に適用される地域のポリシーや規制を把握する責任があります。

地球環境の保護

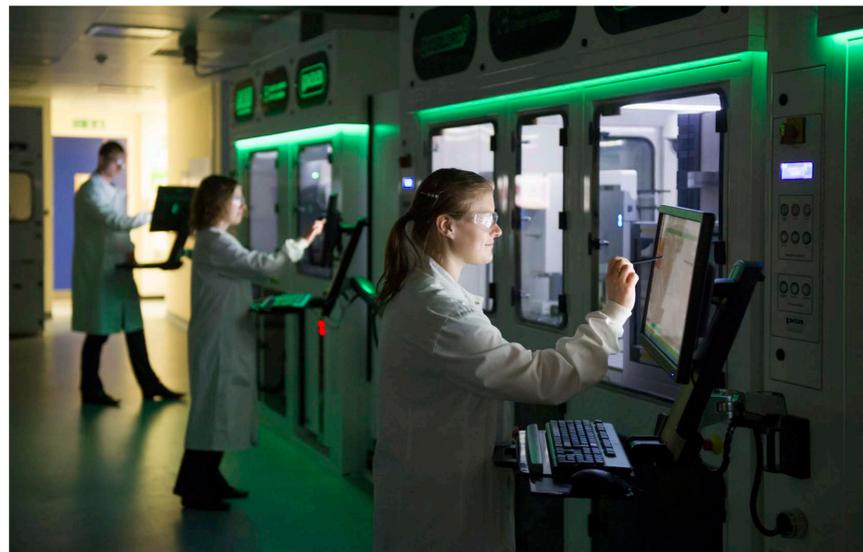
私達の目標は、可能な限り環境に配慮した持続可能な方法で、重篤な疾病を抱える人々のために医薬品を開発し、提供することです。私達の活動はすべて環境に影響を与えます。そのため、地球環境の保護に対する責任を真剣に考えています。

環境目標を達成するために、私達は、ビジネスパートナーを含めた事業活動を通じて発生する温室効果ガスの排出量、取水量、廃棄物による環境負荷を最小限に抑えるという目標を設定しました。

07 コミットメントを通じた倫理原則の実践

科学的倫理

私達は偏りのない、信頼できる、正確でバランスのとれた最新の情報を含む、透明性の高い科学的コミュニケーションを行うこと、そしてビジネス上のプレッシャーや時間的な制約によって私達の仕事や結果として得られるデータの科学的整合性が損なわれるような状況避けることを約束します。私達の事業活動では、遺伝子工学、ナノテクノロジー、幹細胞研究などの新しい技術や新興技術を使用することがあります。あらゆる科学的努力に取り組む際と同様に、私達は常に、これらの技術やイノベーションが重篤な疾病を抱える人々にどのように役立つか、また新たな倫理的または安全上の懸念を引き起こす可能性があるかについて、批判的に考える必要があります。正当な懸念がある場合、UCBはそのような懸念を提起し、それに対処または軽減する方法を検討するための安全な環境を提供します。

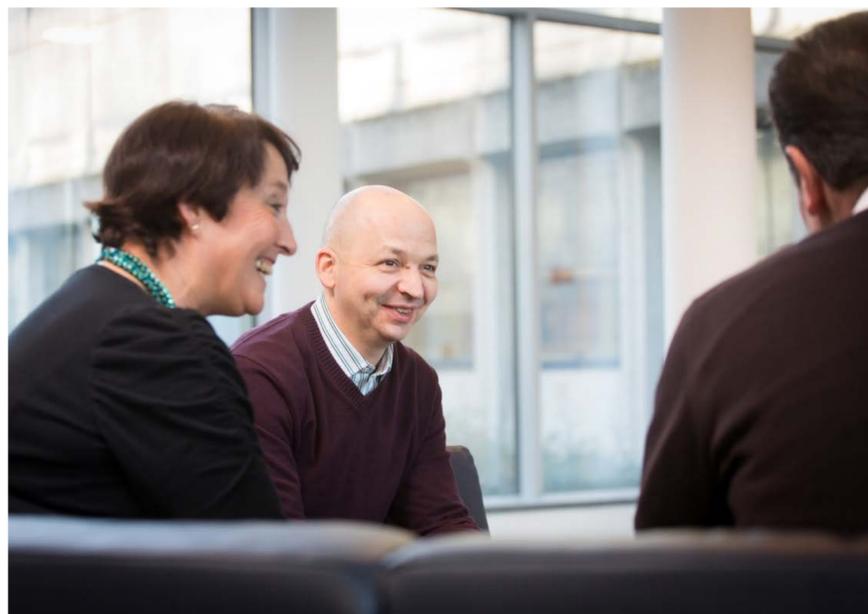


ソーシャルメディア

UCBは、ソーシャルメディアに責任を持って関わることを約束します。UCBのソーシャルメディアに掲載される情報は、真実性があり誤解を招かないコミュニケーションのための基準に従うものとし、必要な資格と要件を満たす従業員のみがUCBを代表してソーシャルメディアに投稿します。

私達は、自分の判断で、UCBのソーシャルメディアのコンテンツと自由に交流し、UCBのニュースを自分のネットワークで共有するものとします。その際、私達には以下が求められます。

- UCBのアンバサダーとして適切な判断を行うこと。一人一人が、仕事でも仕事以外でも、ソーシャルメディアのプラットフォーム上では礼儀正しい態度で接することが求められます。
- 承認されたUCBの投稿に関して言及する際には、UCBと自分との関係について透明性を持って行動すること。
- 重篤な疾病を持つ人々が持つ、私達への信頼を裏切る行為をしないこと。私達は、製品や分子（開発中のものを含む）、治療の選択肢やクレームに関する情報を、特に許可された場合にのみ共有するものとします。医療上のアドバイスは提供しないものとし、科学的データや専有物、機密事項を共有することは控えます。



調達基準

私達は、サプライヤーを当社のビジネスと持続可能なビジネスの成長を推進するコミットメントの延長線上にあるものと考えています。これには、倫理的な働き方や人権も含まれます。私達は、労働者の権利や労働条件に関する国際基準に違反しているサプライヤーとは取引しません。私達は、私達と世界観を共有し、地球環境や社会全体に与える影響を軽減するために自らの役割を果たしている多様なサプライヤーと関わりを持つことを約束します。



08 ゼネラルカウンセルおよびチーフエシックス&コンプライアンスオフィサーからのメッセージ

UCBの一員であることは、重篤な疾病を持つ人々に革新的なソリューションを提供するという、大胆で野心的なミッションに貢献することを意味します。従って、私達一人一人が、最高水準の倫理と説明責任をもって業務に取り組む義務があるのです。私たちは、UCB行動規範が、どのような倫理的行動が求められているかだけでなく、なぜそれが重要なのかについて、より深い理解を全ての従業員が得るための一助となることを願っています。



Anisa Dhalla



Bill Silbey

私達一人一人が、UCB行動規範に定められた基準に沿って生活し、日々、お互いに責任を負うよう求められています。UCBは約1世紀にわたり、意欲的に事業を展開し、目的を達成してきました。このような成功は、同僚、パートナー、プロバイダー、そして何よりも患者さんとの倫理的で責任を持った、そして透明性のある交流を通じて築かれた信頼なしにはあり得ませんでした。

私達一人一人が協力して、UCBをイノベーションと多くの人々の希望のための独自の力にしてきたこの信頼を高め維持していきます。UCB行動規範の中で不明な点がある場合、あるいは倫理的に困難な状況について助言を求める必要がある場合には、地域およびグローバルレベルでリソースを利用することができます。私達が共に働き、ミッションを可能にしてくれる人々に対する私達のコミットメントを守るお手伝いをします。

Bill Silbey

ゼネラルカウンセル

Anisa Dhalla

チーフエシックス&コンプライアンス
オフィサー

